TS13-062-01



# <u>MiNT-ACC mini-100</u> ユーザーズマニュアル

初版:2013-12-11

株式会社ミントウェーブ

# はじめに

このたびは、株式会社ミントウェーブのシンクライアント端末をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

シンクライアント端末の持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本マ ニュアルをよくお読みになり、装置の取り扱いを十分にご理解いただけるようお願い申 し上げます。

# 本マニュアルについて

本マニュアルは、MiNT-ACC mini-100の操作/設定方法について説明したものです。 ハードウェアのセットアップについては、スタートアップガイドを参照してください。 - 目次 -

1.	初期起動	1
2.	端末の設定	9
	2.1 MintWave Client Setupの起動方法	9
	2.2 インターフェースの概要	9
	2.3 端末の設定一覧	10
	<ul> <li>2.4 システムの設定</li> <li>2.4.1 時間帯の設定</li> <li>2.4.2 パスワードの設定</li> <li>2.4.3 ファームウェアの更新</li> <li>2.4.4 アプライアンスモードの設定</li> <li>2.4.5 ホスト名の設定</li> <li>2.4.6 クイック接続の設定</li> <li>2.4.7 ターミナルの設定</li> <li>2.4.8 ログ収集とスクリーンショット</li> <li>2.4.9 証明書マネージャ</li> </ul>	11 11 12 14 16 18 19 21 22 24
	<ol> <li>5 ユーザインターフェースの設定</li> <li>2.5.1 ディスプレイの設定</li> <li>2.5.2 デスクトップの設定</li> <li>2.5.3 キーボードの設定</li> <li>2.5.4 マウスの設定</li> <li>2.5.5 スクリーンセーバの設定</li> </ol>	28 28 30 32 33 34
	<ul> <li>2.6 外部デバイスの設定</li> <li>2.6.1 USBストレージの設定</li> <li>2.6.2 オーディオの設定</li> <li>2.6.3 プリンタの設定</li> </ul>	<b>35</b> 35 36 37
	<b>2.7 ネットワークの設定</b> 2.7.1 イーサネットの設定 2.7.2 ホストの設定	<b>40</b> 40 43
	<b>2.8 アプリケーションの設定</b> 2.8.1 Remote Desktopの設定 2.8.2 Citrix ICAの設定 2.8.3 VMware Viewの設定	<b>45</b> 45 53 58
	2.9 音量の設定	62
	2.10 電源オプションの設定	64



アイコン	說明
電源オフ	再起動もしくはシャットダウンします。
ローカルデスクトップ	ローカルデスクトップに切り替わります。
設定	MintWave Client Setupを表示します。
ネットワーク	MintWave Client Setupのネットワーク設定画面 を表示します。

- 初期状態は、IPv4のDHCPが有効になっています。
   固定IPアドレス、IPv6を使用する場合は、 アイコンをクリックして、ネットワークを設定します。
   詳細は『2.7 ネットワークの設定』を参照ください。
- 4. 「Remote Desktop」「Citrix」「VMware View」から接続するプロトコルを選択します。



# MintWave Quick Connection画面

アイコン	説明	ページ
Remote Desktop	リモートデスクトップサービスに接続します。	3
Citrix	Citrix XenApp, XenDesktopサービスに接続します。	4
VMware View	VMware Viewサービスに接続します。	6









5) デスクトップ選択画面からプロトコル(PCoIP/Microsoft RDP)、画面サイズを選択して、接続するデスクトップのアイコンをクリックします。

🗣 🛛 VMware Horizon View Client 🔷 – 🗉 🔀
ファイル(E) デスクトップ(D) 表示(M) ヘルプ(H)
<b>2</b> bttps://192.168.101.225
Windows7
PCoIP フル スクリーン - すべてのモニタ

VMware Viewクライアントウィンドウ

6) 仮想デスクトップ画面が表示されます。



2) 再起動する場合は[再起動]ボタン、電源を切る場合は[電源を切る]ボタンをクリッ クします。 ログアウト画面を閉じる場合は[キャンセル]ボタンをクリックします。

# 2. 端末の設定

端末の設定は、MintWave Client Setupを使用して行います。

# 2.1 MintWave Client Setupの起動方法

以下のいずれかの方法で起動します。

- ・ MintWave Quick Connection画面の設定アイコン 🔕 をクリックします。
- ・MintWave Quick Connection画面のネットワークアイコン **「** をクリックします。
- ローカルデスクトップのスタートメニューから 設定 > MintView Client Setup を実行 します。
- ・ローカルデスクトップのタスクバーからネットワークアイコン 🚛 をクリックします。
- MintWave Quick Connection画面もしくはローカルデスクトップ画面で [Ctrl]+[Shift]+[Esc]キーを押す。

# 2.2 インターフェースの概要



# インターフェースの概要

No.	名前	説明
1	アプリケーションタブ	サーバへの接続を設定します。
2	ユーザインターフェースタブ	ユーザインターフェースを設定します。
3	デバイスタブ	外部デバイスを設定します。
4	ネットワークタブ	ネットワークを設定します。
5	システムタブ	端末のメンテナンスを行います。
6	ナビゲータエリア	選択したタブに含まれる項目を選択します。
7	設定エリア	選択した項目の値を設定します。

# 2.3 端末の設定一覧

タブ	設定項目	_ 項	ページ
システム	<ul> <li>・標準時間とNTPサーバ</li> <li>・パスワードとシャドウ</li> <li>・ファームウェアの更新</li> <li>・アプライアンスモード</li> <li>・ホスト名</li> <li>・クイック接続モード</li> <li>・ターミナル</li> <li>・ログ収集とスクリーンショット</li> <li>・証明書管理</li> </ul>	2.4 システムの設定	11
ユーザ インターフェース	・ディスプレイ ・デスクトップと言語 ・デスクトップのショートカット ・デスクトップの背景 ・キーボードとマウス ・スクリーンセーバ	2.5 ユーザインターフェー スの設定	28
デバイス	・USBストレージ ・オーディオ ・プリンタ	2.6 外部デバイスの設定	35
ネットワーク	・ネットワーク(IPv4/IPv6) ・ホスト名のマッピング	2.7 ネットワークの設定	40
アプリケーション	・RDPコネクション ・Citrix ICAコネクション ・VMware Viewコネクション	2.8 アプリケーションの設 定	45

2.4 システムの設定

# 2.4.1 時間帯の設定

MintWave Client Setupの システム > 時間帯 をクリックします。

	MintV	Vave Client Setup			
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デパイス ネ	ットワーク	システム
ナビゲータ	一般				
時間帯	6時間帯				]
ファームウェアの更新 アプライアンス モード	標準時間:		GMT+9		
その他 クイック接続			* [neel sts.e		
ターミナル エラーレポート			[pool.htp.o	18	
証明書マネージャ	保存 キャン	セル			
	n±	問世記中面	兩		
	μ <del>ι</del>	间市改作回	на		
雲進時間(デフォ	-ルト値:GMT+	9)			
<b>票準時間(デフォ</b> 標準時間を	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックス <i>t</i>	·9) から選択します。			
<b>票準時間(デフォ</b> 標準時間を	<b>-ルト値:GMT+</b> リストボックス <i>t</i>	<b>9)</b> から選択します。			
<b>票準時間(デフ</b> ォ 標準時間を ITPサーバアドL	- <b>ルト値 : GMT+</b> リストボックス <i>t</i> <b>ノス (デフォルト</b>	9) から選択します。 <b>~値 : pool.ntp.org</b>	;)		
<b>票準時間(デフ</b> ォ 標準時間を ITPサーバアドI NTPサーバ・	- <b>ルト値 : GMT+</b> リストボックス <i>t</i> <b>ノス (デフォルト</b> のIPアドレス/オ	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org トスト名/FQDNを	;) そ入力します	0	
<b>票準時間(デフ</b> ォ 標準時間を NTPサーバアドL NTPサーバ 時刻同期は	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックス <i>t</i> <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に	9) から選択します。 ・値 : pool.ntp.org トスト名 / FQDNを 行います。	;) そ入力します	0	
<b>票準時間(デフ</b> ォ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバ 時刻同期は	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックスな <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に	9) から選択します。 ・値 : pool.ntp.org ホスト名 / FQDNを 行います。	;) そ入力します	0	
<b>標準時間(デフ</b> ォ 標準時間を NTPサーバアドL NTPサーバで 時刻同期は メモ	<b>-ルト値:GMT+</b> リストボックス <i>た</i> <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に	9) から選択します。 ・値 : pool.ntp.org トスト名 / FQDNを 行います。	;) そ入力します	o	
<b>票準時間(デフ</b> ォ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバ 時刻同期は メモ ・端末起	- <b>ルト値</b> :GMT+ リストボックスな ノス(デフォルト のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 ーク接続されて	;) そ入力します いない場合、	。	期でき
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバ 時刻同期は メモ ・端末起 ません。	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックスな <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 一ク接続されて	;) そ入力します いない場合、	。	期でき
<b>標準時間(デフ</b> ォ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバ 時刻同期は メモ ・端末起! ません。	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックス <i>た</i> <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 ーク接続されて	;) そ入力します いない場合、	。、時刻同	期でき
<b>票準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバの 時刻同期は メモ ・端末起! ません。	-ルト値:GMT+ リストボックスな ノス(デフォルト のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 一ク接続されて	;) そ入力します いない場合、	。 、時刻同	期でき
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI 時刻同期は メモ ・端末起!! ません。 呆存 設定を保存	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックスオ <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 ーク接続されて	;) そ入力します いない場合、	、時刻同	期でき
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバの 時刻同期は メモ ・端末起! ません。 呆存 設定を保存	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックスな <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 一ク接続されて「	;) そ入力します いない場合、	。	期でき
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバの 時刻同期は メモ ・端末起! ません。 呆存 設定を保存 キャンセル	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックス <i>た</i> <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 一ク接続されて「	;) そ入力します いない場合、	。	期でき
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI 時刻同期は メモ ・端末起! ません。 呆存 設定を保存 キャンセル 設定を一度:	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックスだ <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ します。	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 ーク接続されて「	;) そ入力します いない場合、 テムタブに見	、時刻同	期でき 。
<b>票準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバの 時刻同期は メモ ・端末起! ません。 保存 設定を保存 そ や ンセル 設定を一度	- <b>ルト値</b> :GMT+ リストボックスが <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に うが も変更していな でも変更した場	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 一ク接続されて い場合は、シス 合は、設定変更	) そ入力します いない場合、 テムタブに見 で破棄の確認	。 時刻同 ミリオーア	期でき 。 □グを表示し
<b>票準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI 時刻同期は メモ ・端末起! ません。 保存 設定を保存 キャンセル 設定を一度	- <b>ルト値:GMT+</b> リストボックスだ <b>ノス(デフォルト</b> のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ します。 も変更していな でも変更した場	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 ーク接続されて い場合は、シス 合は、設定変更	;) そ入力します いない場合、 テムタブに見 て破棄の確認	。 時刻同 ミリます	期でき 。 ⊐グを表示し
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI NTP切同期は メモ ・端末せん。 米存 設定を保存 キャンセル 設定を一度	<ul> <li>・ルト値:GMT+</li> <li>リストボックスだ</li> <li>・ス(デフォルトのIPアドレス/オ のIPアドレス/オ</li> <li>動時にネットワ</li> <li>します。</li> <li>も変更していなでも変更した場</li> <li>の 確認</li> </ul>	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 一ク接続されて こい場合は、シス 合は、設定変更	;) そ入力します いない場合、 テムタブに見 で破棄の確認	。 時刻同 ミリます。 マリオアト	期でき 。 ログを表示し
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI 時刻同期は メモ ・端末起! ません。 呆存 設定を保存 キャンセル 設定を一度	-ルト値:GMT+ リストボックスが ノス(デフォルト のIPアドレス/オ 端末起動時に 動時にネットワ します。 します。	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDN名 行います。 ーク接続されてい こい場合は、シス 合は、設定変更 認ダイアログ	。) そ入力します いない場合、 テムタブに見 て 破棄の確認	。 時刻同 ミリます。 マリン	期でき 。 ⊐グを表示し
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI NTP可同期は メモ ・端末起記 ません。 米存 設定を保存 キャンセル 会子	<ul> <li>・ルト値:GMT+</li> <li>リストボックスな</li> <li>・ス(デフォルトのIPアドレス/オ のIPアドレス/オ</li> <li>動時にネットワ</li> <li>します。</li> <li>も変更していなでも変更した場</li> <li>の確認</li> <li>これらの</li> </ul>	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 一ク接続されてい には、設定変更 認ダイアログ	;) そ入力します いない場合、 テムタブに見 で破棄の確認	。 時刻同 ジィア マ	期でき 。 ログを表示し
<b>票準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI NTP可開は メモ ・端末起! ません。 米存 設定を保存 キャンセル 設定を一度	<ul> <li>・ルト値:GMT+</li> <li>リストボックスな</li> <li>・ス(デフォルトのIPアドレス/オのIPPアドロス/IPPT/IPPI/IPPI/IPPI/IPPI/IPPI/IPPI/IPP</li></ul>	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 ーク接続されて にい場合は、シス 合は、設定変更 認ダイアログ シ変更を破棄しても。	;) そ入力します いない場合、 テムタブに見 で 破棄の確認 にるしいですか	。 時刻同 ミリます。 マート	期でき 。 □グを表示し
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI NTP切同期は メモ ・端末せん。 米存 設定を保存 キャンセル とを保存	<ul> <li>・ルト値:GMT+</li> <li>リストボックスオ</li> <li>・ス(デフォルト のIPアドレス/オ</li> <li>動時にネットワ</li> <li>します。</li> <li>も変更していなでも変更した場</li> <li>確:</li> <li>ごれらの</li> </ul>	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDNを 行います。 ーク接続されてい こい場合は、シス 合は、設定変更 認ダイアログ の変更を破棄しても。	。) そ入力します いない場合、 うムタブに見 ですか にるしいですか いいえ	。 時刻同 ジ マ マ し マ し	期でき 。 □グを表示し
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI NTP可開は メモ ・端末せん。 米存 設定を保存 キャンセル 設定を一度	<ul> <li>・ルト値:GMT+</li> <li>リストボックスが</li> <li>・ス(デフォルトの)</li> <li>のIPアドレス/オ</li> <li>動時にネットワ</li> <li>します。</li> <li>も変更していなでも変更した場</li> <li>確認</li> <li>これらの</li> </ul>	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDN名 行います。 ーク接続されてい にい場合は、シス 合は、設定変更 認ダイアログ の変更を破棄しても。	;) そ入力します いない場合、 テムタブに見 で破棄の確認 よろしいですか いいえ	。 時刻同 ジィア マリ マリ マリ マリ マリ マリ マリ マリ マリ マリ	期でき 。 ログを表示し
<b>標準時間(デフ</b> オ 標準時間を NTPサーバアドI NTPサーバアドI NTP切同期は メモ ・端末起記 ません。 米存 設定を保存 キャンセル を一度	<ul> <li>・ルト値:GMT+</li> <li>リストボックスが</li> <li>・ス(デフォルトの)</li> <li>・ス(デフォルトの)</li> <li>・フドレス/オ</li> <li>動時にネットワ</li> <li>します。</li> <li>も変更していなでも変更した場</li> <li>・</li> <li>・<td>9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDN名 行います。 ーク接続されてい には、設定変更 認ダイアログ の変更を破棄しても。 しない はい</td><td><ul> <li>シートングロング</li> <li>シートング</li> <li>シートング</li></ul></td><td>。 時刻同 リますア マ マ</td><td>期でき 。 ログを表示し</td></li></ul>	9) から選択します。 ・値:pool.ntp.org たスト名/FQDN名 行います。 ーク接続されてい には、設定変更 認ダイアログ の変更を破棄しても。 しない はい	<ul> <li>シートングロング</li> <li>シートング</li> <li>シートング</li></ul>	。 時刻同 リますア マ マ	期でき 。 ログを表示し

# 2.4.2 パスワードの設定

MintWave Client Setupの システム > パスワード をクリックします。

	Mint	indre ellent betap			
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ピゲータ	一般				
- 時間帯 - パスワード	管理者	ロードを右対にナマ			]
·····ファームウェアの更新 ·····アブライアンス モー ·····その他					
ー クイック接続 ー ターミナル	■ □ シャドウを <sup>3</sup>	有効にする			
ニエラーレポート 三 証明書マネージャ	保存 + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	ンセル			
	パラ	スワード設定回	画面		
「理者パスワ- MintWave ( チェックを)	<b>パン</b> <b>-ドを有効にす</b> Client Setupの しれると、パスワ	<b>スワード設定回</b> る(デフォルト値: 管理者権限のパ フードの設定ダイ	<b>画面</b> 無効) <sup>スワードで アログを:</sup>	を設定しま <sup>-</sup> 表示します	す。 。
「理者パスワ- MintWave( チェックを〕	<b>パン</b> <b>-ドを有効にす</b> Client Setupの しれると、パスワ	<b>スワード設定</b> る(デフォルト値: 管理者権限のパジ フードの設定ダイ ードを設定してくださ	<b>町面</b> 無効) スワードで アログを:	を設定しま <sup>†</sup> 表示します	す。 。
<b>「理者パスワ-</b> MintWave( チェックをフ	パン -ドを有効にす Client Setupの しれると、パスワ パスワード	<b>スワード設定</b> る(デフォルト値: 管理者権限のパ フードの設定ダイ ードを設定してくださ	<b>町面</b> 無効) スワードで アログを <sup>:</sup>	を設定しまで表示します	す。 。
「 <b>理者パスワ-</b> MintWave( チェックをフ	パン -ドを有効にす Client Setupの しれると、パスワ バスワード バスワードの確認	<b>スワード設定</b> る(デフォルト値: 管理者権限のパジ フードの設定ダイ ードを設定してくださ	<b>国面</b> 無効) スワードで アログを:	を設定します表示します	す。 。
「理者パスワー MintWave( チェックをフ	パン -ドを有効にす Client Setupの しれると、パスワ パスワード パスワードの確認	<b>スワード設定፤</b> る(デフォルト値: 管理者権限のパ フードの設定ダイ ードを設定してくださ	<b>当面</b> 無効) スワードを アログを: ・	を設定します 表示します	す。 。
「理者パスワー MintWave( チェックをフ	<b>パン</b> - <b>ドを有効にす</b> Client Setupの しれると、パスワ パスワード パスワードの確認 *バスワードには、英 特殊文字を含めること * 4~20文字でなければ	スワード設定 る(デフォルト値: 管理者権限のパジ フードの設定ダイ ードを設定してくださ キ、数字、まよび たができます。 なりません。	<b>町面</b> 無効) スワードを アログを: い *	を設定しまで表示します	す。 。
「理者パスワー MintWave( チェックをフ	パン -ドを有効にす Client Setupの に れると、パスワ パスワード パスワードの確認 *パスワードには、英 特殊文字を含めること *4-20文字でなければ	スワード設定 る(デフォルト値: 管理者権限のパジ フードの設定ダイ ードを設定してくださ (このりません。 ・ンセル	<b>当面</b> 無効) スワードで アログを: ・	を設定しま <sup>-</sup> 表示します	す。 。
「理者パスワー MintWave( チェックをフ	パン -ドを有効にす Client Setupの れると、パスワ パスワード パスワードの確認 *バスワードには、英 特殊文字を含めること *4-20文字でなければ のK 年ャ	スワード設定 る(デフォルト値: 管理者権限のパジ フードの設定ダイ ードを設定してくださ キ、数字、まよび たができます。 はなりません。	<b>国面</b> 無効) スワードで アログを: ・	を設定しまで表示します	す。 。
「理者パスワー MintWave( チェックを)	パン -ドを有効にす Client Setupの れると、パスワ パスワード パスワードの確認 *パスワードには、英 特殊文字を含めること *4-20文字でなければ のK 年ャ パスワー	スワード設定 る(デフォルト値: 管理者権限のパジ フードの設定ダイ ードを設定してくださ *シセル ードの設定ダ・	<ul> <li>町面</li> <li>無効)</li> <li>スワード?</li> <li>アログを:</li> <li>*</li> <li>*</li> <li>イアロ</li> </ul>	を設定しまで 表示します	9-0 0
「理者パスワー MintWave ( チェックを) 「 「 サ て で す。	パス -ドを有効にす Client Setupの れると、パスワ パスワード パスワードの確認 *パスワードには、英 特殊文字を含めること *4-20文字でなければ のK 年ャ パスワードを設定	スワード設定 る(デフォルト値: 管理者権限のパジ フードの設定ダイ ードを設定してくださ ・ンセル ・ンセル ードの設定ダ、 ・ンセル	<b>国面</b> 無効) スワログを: い・* ・ イアロ? 限のパス	を設定します 表示します	す。 。 定可能にな

	Mint	Wave Client Setup			
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ビゲータ -時間帯 バスワッド -ファームウェアの更新 -アブライアンス モード -その他 -タイック接続 -ターミナル - エラーレポート - 証明書マネージャ	<ul> <li>一般</li> <li>管理者</li> <li>「スワードの変更</li> <li>ユーザ</li> <li>ユーザバス</li> <li>シャドウ</li> <li>保存</li> <li>キャ:</li> </ul>	ワードを有効にする ワードを有効にする 有効にする ンセル			

管理者パスワード設定後のパスワード設定画面

### ユーザパスワードを有効にする(デフォルト値:無効)

MintWave Client Setupの管理者権限のパスワードを設定します。 チェックを入れると、管理者パスワードと同じパスワードの設定画面を表示します。

### シャドウを有効にする(デフォルト値:無効)

MintWave Device Managerのシャドウ機能の許可を設定します。 チェックを入れると、管理者パスワードと同じパスワードの設定画面を表示します。

### メモ

- MintWave Device Managerは、mini-100のリモート管理ツールです。詳細は『MintWave Device Managerマニュアル』を参照ください。
- ・[シャドウを有効にする]が有効な場合、MintWave Device Managerから端末の画面を遠隔操作することが可能です。

保存

設定を保存します。

キャンセル

# 2.4.3 ファームウェアの更新

MintWave Client Setupの システム > ファームウェアの更新 をクリックします。

)				
Mint Wave	アブリケーション ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ビゲータ	-A2			
一時間帝 パスワード ファートウェアの東新	ファームウェアの更新 現在のパージョン: Ver.2.60-MINI			
ファームワェアの更新 アプライアンス モー			ファー	ームウェアを確認
クイック接続	この処空け あお新後に方がにたります			
シーミアル エラーレポート 証明書マネージャ	この設定は、特定動後に有知になります。			
	キャンセル			
	_			
<b>アームウェア</b> る MintWave [ 取得できた	ファームウェアの更 を確認 Device Managerにインポートした	新画面 ファーム	」 ウェア情報	を取得しま
<b>ファームウェア</b> そ MintWave [ 取得できた	ファームウェアの更 を確認 Device Managerにインポートした 場合、リストのロード完了ダイア の 確認ダイアログ リストのロードが完了 リストのロード完了ダ	新画面 ファーム ログを表 しました はい イアロ	i ウェア情報 え示します。 ン ノ グ	を取得しま
<b>アームウェア</b> そ MintWave [ 取得できた <b>取得できた</b> ・ MintWa	ファームウェアの更 を確認 Device Managerにインポートした 場合、リストのロード完了ダイア 「 で 確認ダイアログ リストのロードが完て リストのロード完了ダ リストのロード完了ダ	新画面 -ファーム マログを表 しました はい イアロ	i ウェア情報 え示します。 ン ク Device Ma	を取得しま anager
<b>アームウェア</b> そ MintWave [ 取得できた <b>メモ</b> ・ MintWa マニュ	ファームウェアの更 を確認 Device Managerにインポートした 場合、リストのロード完了ダイア の 確認ダイアログ リストのロードが完て リストのロード完了ダ リストのロードが完て いて、 の の の の の の の の の の の の の	新画面 ファーム マログを表 マログを表 マログを表 マログを表 マログを表 マログを表 マログを表 マログをあ マログ マログ マログ マログ マログ マログ マログ マログ	i ウェア情報 で示します。 ン リ リ ク Device Ma	を取得しま anager
<b>アームウェア</b> そ MintWave [ 取得できた <b>又モ</b> ・ MintWa マニュ	ファームウェアの更 を確認 Device Managerにインポートした 場合、リストのロード完了ダイア の 確認ダイアログ リストのロードが完了 リストのロードが完了 リストのロード完了ダ いて りストのロード完了ダ	新画面 - ファーム マログを表 しました はい イアロ	i ウェア情報 え示します。 ン リ リ ク Device Ma	を取得しま anager

	Mint	:Wave Client Setup			C
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
トピゲータ	一般				
<ul> <li>時間帯</li> <li>バスワード</li> <li>ファームウェアの再新</li> </ul>	ファームウェアの 現在のバージョン	ē新			
アプライアンス モード	ファームウェア /	バージョン:	1	ARMLINUX 2.60-MIN	I <u> </u>
クイック接続	言語:			日本語	
マーミナル エラーレポート	すぐに再起動しま	<b>す</b> :		まい	_ <u>_</u>
証明書マネージャ	ユーザーデータを	保持します:		まい	
	この設定は、再起	動後に有効になります。		77-4	ワェアを催認
	ファームウェアを更新	キャンセル			

リスト取得後のファームウェアの更新画面

# ファームウェアバージョン

更新するファームウェアを選択します。

### 言語

アップデート後の言語を選択します。

### すぐに再起動します

[ファームウェアを更新]ボタンのクリック時に、再起動するかを選択します。

#### ユーザーデータを保持します

はいの場合、ファームウェアの更新後も端末の設定情報を保持します。 いいえの場合、端末の設定情報を初期化します。

#### ファームウェアを更新

[**すぐに再起動します**]がはいの場合、すぐに再起動して更新を開始します。 いいえの場合、すぐには再起動せず、次回再起動時に更新を開始します。

### キャンセル

[ファームウェアを確認]ボタンをクリックしていない場合は、システムタブに戻ります。 クリックした場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

# 2.4.4 アプライアンスモードの設定

アプライアンスモードは、端末起動時に指定したセッションに自動接続し、セッション終了後に自動シャットダウンするモードです。

MintWave Client Setupの システム > アプライアンスモード をクリックします。

# アプライアンスモードの設定画面

アプライアンスモードを有効にする(デフォルト値:無効) アプライアンスモードの有効/無効を設定します。 チェックを入れると、追加の設定項目を表示します。

)	Mint	Wave Client Setup			
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ピゲータ	— #Q				
- 時間帯 パスワード - ファームウェアの更新 - ファームウェアの更新 - アインス モート - その他 - クイック接続 ターミナル エラーレポート 証明書マネージャ	基本設定 マアブライア アブリケーションの 接続するセッション *コンソールの起動 *ICAフルスクリーン	ンス・モードを有効にする D種類: <i>': Shift+Carl+Delete</i> ン <i>デスクトップを最小化するには</i> ンセル	〔tītrì 使用 : Left Ctrl+F2拼	<ica 可能なセッションは <sup>9</sup>下後、Alt+F9キーを</ica 	▼ 高りまt ▼ <i>押します</i>

# アプライアンスモード有効時の設定画面

### アプリケーションの種類

アプリケーションの種類を、Citrix ICA/RDP/VMware View から使用するプロト コルを選択します。

接続するセッション

登録済みのセッションから接続先を選択します。

保存

設定を保存します。 アプライアンスモードは再起動後、有効になります。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、システムタブに戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

# アプライアンスモードを無効にする方法

1) 以下の方法で接続中のセッションからフォーカスを外します。

セッション	操作
RDP	[Ctrl]+[Alt]+[Enter]キーを押してウィンドウ化し、タイトルバーの 最小化ボタンを押して、ウィンドウを最小化します。
Citrix ICA	[Ctrl]+[F2]キー、[Alt]+[F9]キーの順に押します。
VMware View	[Ctrl]+[Alt]キーを押します。

- 2) [Ctrl]+[Shift]+[Del]キーを押して、MintWave Client Setupを起動します。
- 3) MintWave Client Setupの システム > アプライアンスモード をクリックします。
- 4) アプライアンスモードを有効にするのチェックを外します。
- 5) [保存]ボタンをクリックします。

# 2.4.5 ホスト名の設定

MintWave Client Setupの システム > その他 をクリックします。

	Mint	Wave Client Setup			↑ _ □ ×
MintWave 7	プリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
<b>ナビゲータ</b> ■ 時間帯 ■ パスワード ■ ファームウェアの更新 ■ アブライアンス モード その他 ■ クィック接続 ターミナル ■ エラーレボート 証明書マネージャ	<ul> <li>一般</li> <li>ホストの設定</li> <li>ホスト名</li> <li>*この設定は、再起</li> <li>保存</li> <li>年ャン</li> </ul>	<i>動後に有効になります。</i> /セル	* Mint	Wave-101861	

# ホスト名の設定画面

#### ホスト名

端末のホスト名を入力します。

### 保存

設定を保存します。

キャンセル

# 2.4.6 クイック接続の設定

MintWave Client Setupの システム > クイック接続 をクリックします。

٥	Mint	Wave Client Setup			+ - • ×
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
+ ピゲータ - 時間帯 - パスワード - ファームウェアの更新 - アブライアンス モード - その他 クイック接続 ターミナル エラーレポート 証明書マネージャ	一般 基本設定 「」 端末起動時 保存 年ヤン	こクイックコネクションを自動起 /セル	<u>動</u> する		

# クイック接続の設定画面

端末起動時にクイックコネクションを自動起動する(デフォルト値:有効) クイックコネクションモードの有効/無効を設定します。

#### 保存

設定を保存します。

#### キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、システムタブに戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

#### メモ

- クイックコネクションモードの使用方法は、『1. 初期起動』を参照く ださい。
- ・クイックコネクションモードを使用する場合は、アプライアンス モードおよび自動起動モードを無効にする必要があります。
- アプライアンスモードについては、『2.4.4 アプライアンスモードの 設定』を参照ください。
- ・ 自動起動モードについては、『2.8.1 RDPコネクションの設定』/ 『2.8.2 Citrix ICAコネクションの設定』/『2.8.3 VMware Viewコネク ションの設定』を参照ください。



クイックコネクションモードへの変更画面

# 2.4.7 ターミナルの設定

MintWave Client Setupの システム > ターミナル をクリックします。

<b>()</b>	Mint	Wave Client Setup			↑ _ □ ×
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ナビゲータ ▶時間帯 → パスワード → ファームウェアの更新 → アプライアンス モード → その他 → クイック接続 ターミナル エラーレポート 証明書マネージャ	<ul> <li>一般</li> <li>基本設定</li> <li>有効にする</li> <li>保存</li> <li>キャン</li> </ul>	/セル			

# ターミナルの設定画面

**有効にする(デフォルト値:無効)** ターミナルの有効/無効を設定します。

保存

設定を保存します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、システムタブに戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。



・スタートメニューから 設定 > Terminal を実行します。

🧕 MintWave Client Setup	
5 Terminal	
   <b>●</b> システム情報   ◎』ミキサー	
😋 電源オプション	
•	<ul> <li>❷ MintWave Client Setup</li> <li>☑ Terminal</li> <li>④ システム情報</li> <li>④ ミキサー</li> <li>◎ 電源オプション</li> </ul>

# ターミナルの起動画面

# 2.4.8 ログ収集とスクリーンショット

エラーレポートでは、イベントログの収集とスクリーンショットを撮ることができます。 MintWave Client Setupの システム > エラーレポート をクリックします。

	<b>i</b>	Mint	Wave Client Setup			$\bullet = \Box \times$	_
	MintWave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デパイス	ネットワーク	システム	
	<ul> <li>ナビゲータ</li> <li>時間帯</li> <li>パスワード</li> <li>ファームウェアの更新</li> <li>アブライアンス モード</li> <li>その他</li> <li>クイック接続</li> <li>ターミナル</li> <li>エラーレボート</li> <li>証明書マネージャ</li> </ul>	ー殿 ログを収集する トラブルシューティ 管理者にエラーレオ ログを収集する スクリーンショット 画面キャプチャ用の スクリーンショット	(ングのために、USBストレージに ペートファイルを提供してください を起動します つスクリーンショットツールを実行 を起動します	こイベントログズ 1 テします。	と収集します.		
				ī <del>—</del>			
		<u>ــــ</u>	フーレホート画	I IIII			
	<b>ログを収集する</b> USBストレー	・ジにイベント	ログを保存します。				
	<b>スクリーンショッ</b>   スクリーンシ	<b>、を起動します</b> 'ョットウィンド'	ト ウを表示します。				
П	グの収集方法						
1)	端末にUSBストレ	<i>→</i> ージを接続し	<b>、</b> ます。				
	<b>メモ</b> ・USBスト 細は『2.	・レージの自重 6.1 USBストレ	カマウントを有効に ノージの設定』を参	する必要 照くださ	要があります い。	ナ。詳	
2)	<b>[ログを収集する</b> グを保存します。	]ボタンをクリ <sup>、</sup> 完了時には、	ックすると、USBス ログ収集完了ダイ	トレージ イアログる	に <sup>″</sup> events.t を表示します	car.gz″の名 す。	前でロ
	<u>ہ</u>	「グ収集が完了しま	確認ダイアログ ミした!USBストレージに	events.tar.į	☆ gzが入っていま 		

# ログ収集完了ダイアログ

<ul> <li>スクリーンショットを撮影</li> <li>撮影する領域</li> <li>画面全体</li> </ul>	します
<b>撮影する領域</b> 〇 画面全体	
<ul> <li>アクティブウィンドウ</li> <li>選択した領域</li> <li>マウスポインタも撮影する</li> <li>アクション</li> <li>保存する:</li> </ul>	撮影するまでの遅延時間 5
スクリーンジ	
[撮影する領域]を、画面全体/アクテ	ーィブウィンドウ/選択した領域 から選択しま
[ <b>撮影するまでの遅延時間]</b> を秒単位	で設定します。
[ <b>保存ダイアログを表示する]、[この]</b> 設定します。	<b>アプリケーションを閉じる</b> ]で撮影後の処理を
リストボックスから保存先を選択しま	す。
<ul> <li>メモ         <ul> <li>ログ収集と同様にスクリーン ことも可能です。</li> <li>USBストレージに保存する場 を有効にする必要がありま 定』を参照ください。</li> </ul> </li> </ul>	ッショットをUSBストレージに保存する 易合、USBストレージの自動マウント す。詳細は『2.6.1 USBストレージの設

# 2.4.9 証明書マネージャ

証明書マネージャでは、証明書のインポートおよび管理を行います。

MintWave Client Setupの システム > 証明書マネージャ をクリックします。

Mint Wave     アブリケーション ユーザインターフェース デバイス ネットワーク システム       ナビゲータ     + 追加       ・時間帯     バスワード       ・バスワード     一方アームウェアの更新       ・アブライアンス モード     その他       ・タイック接続     タインガート元       ・ターミナル     エラーレポート       証明書マネージャ     証明書マネージャ
ナピケータ     ◆ 適加     ● 削除       時間帯     パスワード     発行先 ◆ 発行元     有効期限     有効       ファームウェアの更新     デブライアンス モード     その他       クイック接続     ターミナル       エラーレポート       証明書マネージャ

証明書マネージャ画面

### 追加

証明書の追加画面を表示します。

### 削除

選択した証明書を削除します。

J MintWave	MintWave Client Setup
<ul> <li>ナビゲータ</li> <li>時間帯</li> <li>バスワード</li> <li>ファームウェアの更</li> <li>アブライアンス モ</li> <li>その他</li> <li>クイック技続</li> <li>ターミナル</li> <li>エラーレポート</li> <li>証明書マネージャ</li> </ul>	<ul> <li>−殻</li> <li>ブァイルから</li> <li>サーバの証明書を含め、含計 1 6 の証明書をインボートできます</li> <li>ファイル名: ブラウズ インボート</li> <li>注: USBストレージデバイスからPEMまたはDER形式の証明書を選択してください。</li> <li>サーバから</li> <li>あなたが証明書を取得したいサーバのIPアドレス/URUFQDNを入力し、それから[インボート]をクリックします(ファイルからのものも含めて、含計最大16の証明書)。</li> <li>IP アドレス / URL / FQDN: インボート</li> <li>管理コンソールから</li> </ul>
	(1) パー1 (2) ) ) ) ( 目 (1) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ( ) (
	証明書の追加画面
以下の方法で	証明書をインポートします。
ファイルからの	)インポート 1975日 - ジを接続します

/media/C470-0919/cert	÷ 🔇 🛇	🕥 🎉 📰 🔳
Win7FSS.cer		
Win7FSS.cer		開<
すべてのファイル(*)		キャンセル
	Win7FSS.cer すべてのファイル(*)	Win7FSS.cer           すべてのファイル(*)

iii)証明書の選択ダイアログからインポートするファイルを選択して、[**開く**]ボタン をクリックします。

MintWave アブリケーション ユーザインターフェース デバイス ネットワーク システム	
・ 時間帯 ・アブライアシス モード その他 ・クイック接続 ターミナル ・エラーレポート       ファイル名:       /media/C470-0919/cert/Win7FSS.cer       ブラウス       インボー         証明書マネージャ       ・ // の証明書を取得したいサーバのIPアドレス/URL/FQDNを入力し、それから[インボート]をクリックします (ファイルからのものも含めて、含計最大16の証明書)。       ・ // フボー         ドア アドレス / URL / FQDN:       インボー         管理コンソールから       インボー         キャンセル       ・ ************************************	F F

# ファイル選択後の証明書追加画面

iv) [ファイルから]フレーム内の[インポート]ボタンをクリックします。 証明書マネージャに証明書が追加されます。

0	Mint	Wave Client Setu	qu		$\bullet - \Box \times$
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフ	ェース デ	パイス ネットワーク	システム
Mint Wave         ナビゲータ         ・時間帯         ・パスワード         ファームウェアの更新         ・アブライアンス         モード         その他         ・クィック接続         ・ターミナル         エラーレボート         証明書マネージャ	Film C Fプリケーション ・ 追加 – 発行先 ❤ 発 Win7FSS Wi	Wave Client Sett ユーザインターフ: 削除 行元 有効期限 n7FSS 2014-05-06	ロフ エース デ 有効 Not Valid	<b>パイス ネットワーク</b> インポート元 File	<u>ν</u> λ <del>7</del> Δ

# インポート完了後の証明書マネージャ画面

- サーバからのインポート
  - i) [サーバから]フレーム内の[IPアドレス/URL/FQDN]にIPアドレス/URL/FQDN を入力して、[インポート]ボタンをクリックします。 証明書マネージャに証明書が追加されます。
- ・管理コンソール(MintWave Device Manager)からのインポート
  - i)[管理コンソールから]フレーム内の[インポート]ボタンをクリックします。 証明書マネージャに証明書が追加されます。

### メモ

MintWave Device Managerに証明書をインポートする必要があります。詳細は『MintWave Device Managerマニュアル』を参照ください。

2.5 ユーザインターフェースの設定

### 2.5.1 ディスプレイの設定

MintWave Client Setupの ユーザインターフェース > 表示 をクリックします。

Mint Wave     アブリケーション ユーザインターフェース デバイス ネットワーク システム       東京       アブリケーション ユーザインターフェース デバイス ネットワーク システム       東京       アブリケーション コーザインターフェース デバイス ネットワーク システム       東京       アブリケーション コーザインターフェース デバイス ネットワーク システム       東京       アストット       レイアウト:       レイアウト:       レイアウト:       スクリーンセーバ       レイアウト:       スクリーンセーバ       レイアウト:       スクリーンセーバ       レイアウト:       スクリーンセーバ       モニタの設定       レイアウト:       マロシン       モニタの設定       レイアウト:       レイアウト:       マロシン       モニタの設定       レイアウト:       マロシン       レイアウト:       マロシン       レイアウト:       マロシン       レイアウト:       マロシン       レージ       東京       マロシン       東京       アン       レージ       東京       アン       レージ       東京       レージ       東京       レージ       東京	٨	Mint	tWave Client Setup			↑ _ □ ×
ナビケータ       一般         デズクトップ       キーボード         マクス       スクリーンセーバ         モニタの設定       「         ビングの設定       「         ビング       「         「       「         ビング       「         「       「         (保存       キャンセル	Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
	ナビゲータ 表示 デスクトップ キーボード マウス スクリーンセーバ	<ul> <li>一般</li> <li>表示</li> <li>ディスブレイの数:</li> <li>レイアウト:</li> <li>表示モード:</li> <li>モニタの設定</li> <li>ビ 起動時の自</li> <li>モニタ・1 (DVI-1)</li> <li>解像度:</li> <li>モニタ・2 (DVI-D)</li> <li>解像度:</li> <li>保存</li> <li>キャ:</li> </ul>	[2 [ [ [ 加 動検出を有効にする )	DVI-I - DVI-D ) ; 張 [才- [才-	<u>★</u> 平 ▼ ▼ - ト (1280x1024) - ト	
		1				

ディスプレイの設定画面

ディスプレイの数(デフォルト値:2)

使用するディスプレイの数を設定します。

レイアウト(デフォルト値:(DVI-I - DVI-D)水平)

[ディスプレイの数]が2の場合は、水平/垂直と並び方を選択します。 [ディスプレイの数]が1の場合は、DVI-I/DVI-Dの選択をします。

表示モード(デフォルト値:拡張)

表示モードを、拡張/クローンから選択します。 [ディスプレイの数]が2の場合のみ設定可能です。

選択肢	説明
拡張	2つのディスプレイに拡張して表示します。
クローン	2つのディスプレイに同じ画面を表示します。

起動時の自動検出を有効にする(デフォルト値:有効)

起動時にディスプレイから最適な解像度を自動検出する/しないを設定しま す。

解像度

表示する解像度を設定します。

メモ

 ・自動検出が有効な場合は、ディスプレイが表示可能な解像度が 選択可能です。
 自動検出が無効な場合は、設定可能なすべての解像度が選択 可能です。 保存

[解像度]を変更した場合、指定した解像度に変更し、設定の保存確認ダイア ログを表示します。 保存確認ダイアログの[はい]ボタンをクリックすると、設定を保存します。 [いいえ]または[X]ボタンをクリックするか、15秒以上何もクリックしなかった場 合は、元の解像度表示に戻り、設定も保存しません。

[解像度]を変更しなかった場合は、すぐに設定を保存します。



# 解像度変更時の設定保存確認ダイアログ

キャンセル

# 2.5.2 デスクトップの設定

MintWave Client Setupの ユーザインターフェース > デスクトップ をクリックします。

0	Min	tWave Client Setup		↑ _ □ ×
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デパイス ネットワーク	システム
ナピゲータ	一般			
<ul> <li>… 表示</li> <li>デスクトップ</li> <li>… キーボード</li> <li>… マウス</li> </ul>	システム言語 一言語:	動後に右効になります	日本語	
ニ スクリーンセーバ	デスクトップのフォ	www.mx/kavay。		
	既定のフォント: 既定のフォントス	タイル:	Sans レギュラー	 
	既定のフォントサ	イズ: ト:	12 Sans	
	タイトルのフォン	トスタイル:	レギュラー 12	
	デスクトップアイニ	עו אין	12	
	E Citrix	sktop		
	☐ VMware Vielder アイコンサイズ:	ew	32	
	アイコンのフォン	トサイズ:	10	-
	/ デスクトップの背景	・ ブの壁紙を有効にする		
	壁紙のスタイル: 壁紙:		引き伸ばして表示 ブルー	
	保存 キャ	ンセル		

# デスクトップの設定画面

言語(デフォルト値:日本語)

システムの言語を設定します。変更は再起動後に有効になります。

既定のフォント(デフォルト値:Sans)/ 既定のフォントスタイル(デフォルト値:レギュラー)/ 既定のフォントサイズ(デフォルト値:12) スタートメニュー、タスクバーなどのフォントを設定します。

タイトルのフォント(デフォルト値:Sans)/ タイトルのフォントスタイル(デフォルト値:レギュラー)/ タイトルのフォントサイズ(デフォルト値:12)/ ウィンドウタイトルのフォントを設定します。

Remote Desktop(デフォルト値:無効)/ Citrix(デフォルト値:無効)/ VMware View(デフォルト値:無効) Remote Desktop/Citrix/VMware Viewのショートカットを設定します。 有効にした場合、スタートメニューおよびデスクトップにショートカットを追加します。

**アイコンサイズ(デフォルト値:32)**/ **アイコンのフォントサイズ(デフォルト値:10)** ショートカットアイコンのサイズおよびフォントサイズを設定します。

	Citrix Citrix VMware Vi···· Remote Desktop Citrix Citrix VMware View	
* Bemote Desktop		
© Citrix ⅔ VMware View	START	

# ショートカット画面

- デスクトップの壁紙を有効にする(デフォルト値:有効) デスクトップの壁紙を使用する/しないを設定します。 無効の場合は、濃紺色で表示します。
- **壁紙のスタイル(デフォルト値:引き伸ばして表示)** 壁紙の表示方法を、中央に表示/並べて表示/引き伸ばして表示/ウィンドウ 幅に合わせて表示/拡大して表示 から選択します。
- 壁紙(デフォルト値:ブルー)

壁紙の色を、グリーン/ブルー/オレンジ/シアン から選択します。

保存

設定を保存します。

キャンセル

### 2.5.3 キーボードの設定

MintWave Client Setupの ユーザインターフェース > キーボード をクリックします。

Mint Wave         アブリケーション         ユーザインターフェース         デバイス         ネットワーク         システム           ま示 デスクトップ キーボード         ー般           マウス スクリーンセーバ         ー         ・<
ナビゲータ     一般       表示 デスクトップ キーボード     ギーボード       マウス マウス スクリーンセーバ     マカスタムキーボード設定を使用する キーボードレイアウト:     」apanese (IIS)       マーボードの種類:     」apanese 106-key       マーボードの種類:     」apanese 106-key       マーボードの種類:     」apanese 106-key       マーボードの種類:     」apanese 106-key       マーボードの種類:     」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」」」       マーボードの種類:     」」」」」」」」」」」」」」」」       マーボード・     」」」」」」」」」」」」」」       マーボード・     」」」」」」」」」       マーボード・     」」」」」」」」」」       マーボード・     」」」」」」」       マーボード     」」」」       リビートスビード     」」」」」」」       リビート開始時間     」」」
保存 キャンセル

# キーボードの設定画面

- カスタムキーボード設定を使用する(デフォルト値:有効) カスタムキーボード設定を使用する/しないを設定します。 有効な場合、キーボードレイアウトおよびキーボードの種類が変更可能です。 無効な場合、USキーボードに設定されます。
- キーボードのレイアウト(デフォルト値:Japanese(JIS)) キーボードのレイアウトを選択します。
- キーボードの種類(デフォルト値: Japanese 106-key) キーボードの種類を選択します。
- **起動時のNumLockをオンにする(デフォルト値:有効)** 起動時のNumLockの状態を設定します。
- **点滅表示(デフォルト値:有効)** キーボードカーソルの点滅する/しないを設定します。
- **点滅間隔(デフォルト値:1800)** キーボードカーソルの点滅間隔を設定します。
- リピートスピード(デフォルト値:20) キーリピートのスピードを設定します。
- リピート開始時間(デフォルト値:500) キーリピート開始までの時間を設定します。

保存

設定を保存します。

キャンセル

# 2.5.4 マウスの設定

MintWave Client Setupの ユーザインターフェース > マウス をクリックします。

Mint Wave Client Setup	
MintWave アプリケーション ユーザインターフェース デパイス ネットワーク システム	
ナビゲータ     一般       表示 デスクトップ キーボード     マウス ボタンの順序: フィードバック 加速度     「白利き」」       マウス     「「日利き」」       酸値     4       健値     4	

# マウスの設定画面

ボタンの順序(デフォルト値:右利き) 右利き/左利きを選択します。 変更すると、左右のボタンが入れ替わります。

加速度(デフォルト値:2) マウスカーソルの加速度を設定します。

**閾値(デフォルト値:4)** マウスカーソルの閾値を設定します。

保存

設定を保存します。

キャンセル

### 2.5.5 スクリーンセーバの設定

MintWave Client Setupの ユーザインターフェース > スクリーンセーバ をクリックします。

0	Mint	:Wave Client Setup			In the second secon
MintWave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
<mark>ナビゲータ</mark> - 表示 - デスクトップ - キーボード - マウス スクリーンセーバ	<ul> <li>一般</li> <li>スクリーンセーバ・</li> <li>マ スクリーン</li> <li>表示モード:</li> <li>待ち時間(分):</li> <li>ハワーセー</li> <li>待ち時間(分):</li> <li>復帰時にパ</li> <li>保存</li> </ul>	セーバを有効にする プモードを有効にする スワード入力を要求する ンセル		ブランク 10 5	

スクリーンセーバの設定画面

- スクリーンセーバを有効にする(デフォルト値:有効) スクリーンセーバの有効/無効を設定します。
- **表示モード(デフォルト値:ブランク)** スクリーンセーバの表示モードを、ブランク/ロゴから選択します。
- 待ち時間(分)(デフォルト値:10) スクリーンセーバが動作するまでの時間を分単位で設定します。
- パワーセーブモードを有効にする(デフォルト値:無効) スクリーンセーバの動作開始からパワーセーブモードに移行するまでの時間 を分単位で設定します。
- 復帰時にパスワードを要求する(デフォルト値:無効) スクリーンセーバから復帰する時にパスワード認証する/しないを設定します。
- 保存

設定を保存します。

キャンセル

2.6 外部デバイスの設定

# 2.6.1 USBストレージの設定

MintWave Client Setupの デバイス > USBストレージ をクリックします。

. 🕘	Mir	ntWave Client Setup			$  \bullet   =   \bullet   \times  $
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ナピゲータ	一般				
USBストレージ オーディオ		ノージを右効にする			]
	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ントを有効にする			
	*この設定は、再	起動後に有効になります。			
		ь \/ <b>#</b> Ш			
		r J LIV			
	USB2	ストレージの設	定画配	<b>ū</b>	
USBZFU-	ージの有効/新	無効を設定します。	<b>2</b>		
*+					
• RDP/0	Citrix ICA/VM	ware Viewのセッ	ションでし	SBストレー	-ジを使
用する	方法は、『2.8	1 RDPコネクション	レの設定	]/[2.8.2 C	trix ICA
コネクシ	ションの設定』	/ <b>[</b> 2.8.3 VMware \	Viewコネ	クションの詞	没定』を
/· ·	181				
参照く	ださい。				
参照公	ださい。				
参照< <b>     信動マウントを</b>	ださい。 <b>有効にする</b> (-	デフォルト値:有効	<b>b</b> )		
参照< <b>自動マウントを</b> USBストレ-	ださい。 <b>有効にする</b> ( <del>-</del> ージ接続時に	<b>デフォルト値:有効</b> 自動マウントする	<b>り</b> ) /しないを	設定します	۲.
参照< <b>自動マウントを</b> USBストレ-	ださい。 <b>有効にする</b> (- ージ接続時に	<b>デフォルト値:有効</b> 自動マウントする	<b>り</b> ) /しないを	設定します	۲.
参照< 自動マウントを USBストレ- 保存 乳ーッチのチャ	ださい。 <b>有効にする</b> (- ージ接続時に	<b>デフォルト値:有対</b> 自動マウントする	り) /しないを	設定します	۲.
参照< <b>自動マウントを</b> USBストレー <b>保存</b> USBストレー	ださい。 <b>有効にする</b> (- ージ接続時に -ジの設定け	<b>デフォルト値:有効</b> 自動マウントする 再記動後に有効!	<b>り</b> ) /しないを	設定します	⁺.
参照< <b>自動マウントを</b> USBストレ- <b>保存</b> 設定を保存 USBストレ-	ださい。 <b>有効にする</b> ( ージ接続時に します。 ージの設定は	<b>デフォルト値:有対</b> 自動マウントする 再起動後に有効(	<b>り</b> ) /しないを になりまっ	き設定します	۲.
参照< <b>自動マウントを</b> USBストレー <b>保存</b> 設定を保存 USBストレー <b>キャンセル</b>	ださい。 <b>有効にする</b> ( <del>-</del> ージ接続時に こします。 ージの設定は	<b>デフォルト値:有対</b> 自動マウントする 再起動後に有効(	<b>り</b> ) /しないを になります	き設定します	+.
参照<	ださい。 有効にする( ージ接続時に します。 ージの設定は も変更してい	デフォルト値:有効 自動マウントする 再起動後に有効(	り) /しないを になります	き設定します	+。 -
参照<	ださい。 有効にする(そ ージ接続時に します。 ージの設定は き変更してい でも変更した	デフォルト値:有対 自動マウントする 再起動後に有効( ない場合は、デ/ :場合は、設定変動	<b>b)</b> /しないを になります 「イスタブ 更破棄の	き設定します す。 で戻ります 確認ダイア	ナ。 -。 'ログを表示し:
参照<	ださい。 有効にする( ージ接続時に します。 ージの設定は も変更してい でも変更した	デフォルト値:有効 自動マウントする 再起動後に有効( ない場合は、ディ :場合は、設定変す	<b>り</b> ) /しないを になります バイスタブ 更破棄の	:設定します す。 「に戻ります 確認ダイア	ナ。 - 。 'ログを表示しる
参照< <b>自動マウントを</b> USBストレー <b>保存</b> 設定を保存 USBストレー <b>キャンセル</b> 設定を一度 設定を一度	ださい。 有効にする(- ージ接続時に します。 ージの設定は き変更してい でも変更した	デフォルト値:有対 自動マウントする 再起動後に有効 ない場合は、デバ :場合は、設定変更	<b>b</b> ) /しないを になります 「イスタブ 更破棄の	き設定します す。 で戻ります 確認ダイア	ナ。 -。 プログを表示し
参照< 自動マウントを USBストレー 保存 設定を保存 USBストレー キャンセル 設定を一度 設定を一度	ださい。 有効にする(- ージ接続時に します。 ージの設定は も変更してい でも変更した	デフォルト値:有効 自動マウントする 再起動後に有効( ない場合は、デバ 場合は、設定変す	b) /しないる になります バイスタブ レ解除方	:設定します す。 「に戻ります 確認ダイア	ナ。 -。 'ログを表示し:
参照く <b>自動マウントを</b> USBストレー <b>保存</b> 設定を保存 USBストレー <b>キャンセル</b> 設定を一度 設定を一度 設定を一度	ださい。 有効にする( ージ接続時に します。 ージの設定は も変更してい でも変更した の手動マウン	デフォルト値:有効 自動マウントする 再起動後に有効 ない場合は、デバ 場合は、設定変更 いトおよびマウン	<b>b</b> ) /しないを になりま <sup></sup> ズイスタブ 更破棄の ト解除方	き設定します す。 「に戻ります 確認ダイア	ナ。 -。 'ログを表示し:

2) ポップアップメニューから[マウント]もしくは[マウント解除]を実行します。

# 2.6.2 オーディオの設定

MintWave Client Setupの デバイス > オーディオ をクリックします。

0	Mint	:Wave Client Setup			↑ _ □ ×
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
<mark>ナビゲータ</mark> → USBストレージ オーディオ → ブリンタ	<ul> <li>一般</li> <li>オーディオ</li> <li>ゴーシステムオ</li> <li>*この設定は、再起</li> <li>保存</li> <li>キャ</li> </ul>	ーディオデバイスを有効にする <i>目動後に有効になります。</i> シセル			

# オーディオの設定画面

**システムオーディオデバイスを有効にする(デフォルト値:有効)** システムオーディオデバイスの有効/無効を設定します。

### メモ

RDP/Citrix ICA/VMware Viewのセッションでオーディオを使用する方法は、『2.8.1 RDPコネクションの設定』/『2.8.2 Citrix ICAコネクションの設定』/『2.8.3 VMware Viewコネクションの設定』を参照ください。

### 保存

設定を保存します。 オーディオの設定は再起動後に有効になります。

キャンセル

# 2.6.3 プリンタの設定

MintWave Client Setupの デバイス > プリンタ をクリックします。

0	Mint	:Wave Client Setup			- □ ×
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ナビゲータ	+ 追加 -	削除			
USBストレージ オーディオ	ブリンタ名 💙	プリンタURI 説明			
ブリンタ					

# プリンタの設定画面

**追加** プリンタの追加画面を表示します。

削除

選択したプリンタを削除します。

編集

選択したプリンタの編集画面を表示します。

)	MintWave Client Setup			
Mint Wave	アプリケーション ユーザインターフェース	デパイス ネットワーク システム		
ピゲータ	-AQ			
USBストレージ オーディオ	( プリンタの追加			
··· ブリンタ	ブリンタ名	*		
	ブリンタポート:	TCPのネットワークブリンタ 👱		
	TCPブリントサーバ	*		
	TCPポート	9100		
	説明:			
	メーカ:	Generic 🔹		
	ブリンタの機種・	text-only printer		
	■ VMwareセッションでのマッヒング			
	Windowsのドライバ名			
	RDPのブリンタマッピング名			
	体存 キャンセル			

プリンタの追加画面

### プリンタ名

プリンタ名を設定します。

プリンタポート(デフォルト値:TCPのネットワークプリンタ) プリンタポートを、TCPのネットワークプリンタ/LPDネットワークプリンタ/IPP ネットワークプリンタ/USBプリンタ名 から選択します。

### メモ

・プリンタの追加画面を表示した時にUSBプリンタを自動検出しま す。そのため、USBプリンタを使用する場合は、端末に接続して 電源を入れた状態で[追加]ボタンをクリックしてください。

TCPプリントサーバ/TCPポート

TCPプリントサーバのIPアドレス/FQDNおよびTCPポートを設定します。 [プリンタポート]がTCPのネットワークプリンタの場合のみ、設定可能になります。

### LPDプリントサーバ/LPDキュー名

LPDプリントサーバのIPアドレス/FQDNおよびLPDキュー名を設定します。 [プリンタポート]がLPDネットワークプリンタの場合のみ、設定可能になります。

#### **IPP URI**

IPPのURIを設定します。 [プリンタポート]がIPPネットワークプリンタの場合のみ、設定可能になります。

### USBプリンタ名

USBプリンタのURIを設定します。 [プリンタポート]でUSBプリンタ名を選択時に自動入力します。

#### 説明

プリンタの設定画面に表示する説明文を設定します。

メーカ プリンタのメーカを選択します。

プリンタの機種

プリンタの機種を選択します。

共有プリンタ

共有プリンタの設定をします。

RDPセッションでのマッピング(デフォルト値:有効)/

ICAセッションでのマッピング(デフォルト値:有効)/

VMwareセッションでのマッピング(デフォルト値:有効)

RDP/Citrix ICA/VMware Viewセッションでのプリンタマッピングを使用する/しないを設定します。

Windowsのドライバ名

Windowsサーバ上のドライバを使用する場合、Windowsのドライバ名を設定します。 RDPセッションのみ使用します。

### RDPのプリンタマッピング名

RDPセッション上に表示されるプリンタ名を設定します。 RDPセッションのみ使用します。

### 保存

設定を保存して、プリンタの一覧に追加します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、プリンタの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

### 共有プリンタの使用方法(Windows Server 2008R2の場合)

- 1) サーバに**インターネット印刷クライアント**機能を追加します。 ※追加後は、再起動が必要です。
- 2) デバイスとプリンター > プリンターの追加 > ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetoothプリンターを追加します を実行します。
- 3) 探しているプリンターはこの一覧にはありません をクリックします。
- 4) 共有プリンターを名前で選択する を選択し、 *http://mini-100のIPアドレス:631/printers/プリンタ名* を入力して、[次へ]ボタン をクリックします。
- 5) プリンターの製造元、プリンター を選択して、[OK]ボタンをクリックします。
- 6) [次へ]ボタンをクリックします。
- 7)[完了]ボタンをクリックします。 プリンターとFAX の一覧に共有プリンタが追加されます。

2.7 ネットワークの設定

### 2.7.1 イーサネットの設定

・IPv4設定タブ

MintWave Client Setupの ネットワーク > イーサネット をクリックします。

٥	Mint Wav	e Client Setup			↑ - □ ×
MintWave	アプリケーション ユー	-ザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
<mark>ナビゲータ</mark> イーサネット → ホスト	IPv4 設定     IPv6 設定       IPプドレス     IPタイブ:       DNS     DNSタイブ:	Ξ	DH Ø	CP (ナミックDNS (DH	・ (P経由) ・

# イーサネットのIPv4設定画面

IPタイプ(デフォルト値:DHCP)

IPタイプを、DHCP/固定IP から選択します。

IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイ

端末のIPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイを設定します。 [IPタイプ]が固定IPの場合のみ、設定可能になります。

DNSタイプ(デフォルト値:ダイナミックDNS(DHCP経由)) DNSタイプを、ダイナミックDNS(DHCP経由)/手動設定から選択します。 [IPタイプ]がDHCPの場合、選択可能になり、固定IPの場合は手動設定になります。

#### 検索ドメイン

DNSのサフィックスを設定します。 [DNSタイプ]が手動設定の場合のみ、設定可能になります。

ネームサーバ1/ネームサーバ2

DNSサーバのIPアドレスを設定します。 [DNSタイプ]が手動設定の場合のみ、設定可能になります。

#### 保存

IPv4/IPv6タブの設定を更新して保存します。 ネットワークケーブルが未接続の場合やDHCPサーバからIPアドレスが取得で きない場合などはエラーを表示しますが、設定は保存します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、ネットワークタブに戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

	MintWave Client Setup	デバイス ネットローク	シフテム
<i>+ビゲータ</i> イーサネット → ホスト	IPv4 設定       基本設定       IPv6を有効にする   (保存 キャンセル)		

# イーサネットのIPv6設定画面

**IPv6を有効にする(デフォルト値: 無効)** IPv6の有効/無効を設定します。

保存

IPv4/IPv6タブの設定を更新して保存します。

ネットワークケーブルが未接続の場合、DHCPサーバからIPアドレスが取得できない場合などはエラーを表示しますが、設定は保存します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、ネットワークタブに戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

)	Mint	:Wave Client Setup			
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ピゲータ	IPv4 設定 If	Pv6 設定			
イーサネット <b>ホスト</b>	基本設定	にする			
	IPアドレス IPタイプ:		DH	СР	-
	DNS DNSタイプ:		<i>\$</i> -	イナミックDNS (DH	CP経由) 📩 盲
	保存 キャ	ンセル			

イーサネットのIPv6有効画面

### IPタイプ(デフォルト値:DHCP)

IPタイプを、DHCP/固定IP から選択します。

**IPアドレス/プレフィックス/ゲートウェイ** 端末のIPアドレス/プレフィックス/ゲートウェイを設定します。

「「IPタイプ」が固定IPの場合のみ、設定可能になります。

### DNSタイプ(デフォルト値:ダイナミックDNS(DHCP経由))

DNSタイプを、ダイナミックDNS(DHCP経由)/手動設定から選択します。 [IPタイプ]がDHCPの場合のみ、選択可能になり、固定IPの場合は手動設定になります。

検索ドメイン

DNSのサフィックスを設定します。 [DNSタイプ]が手動設定の場合のみ、設定可能になります。

### ネームサーバ1/ネームサーバ2

DNSサーバのIPアドレスを設定します。 [DNSタイプ]が手動設定の場合のみ、設定可能になります。

# 2.7.2 ホストの設定

ホスト名およびエイリアスにIPアドレスのマッピングを行います。 マッピングすることにより、IPアドレスの代わりにホスト名もしくはエイリアスを使用 することが可能です。

MintWave Client Setupの ネットワーク > ホスト をクリックします。

Mint Wave         アブリケーション         ユーザインターフェース         デパイス         ネットワーク         システム           ナビケータ         + 追加         一 削除          ・ 加         ・ ボスト名         * IPアドレス         エイリアス
* 追加       ● 削除         ホスト名       ▼ IPアドレス

# ホストの設定画面

# 追加

ホストの追加画面を表示します。

### 削除

選択したホストを削除します。

### 編集

選択したホストの編集画面を表示します。

٥	MintWave Client Setup					
MintWave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム	
ナピゲータ	一般					
	(ホストテーブルの語	定				
<b>小</b> スト	ホスト名:		*		6	
	アドレス:		*		6	
	エイリアス:				6	
	保存キャ	ンセル				

# ホストの追加画面

### ホスト名

マッピングするホスト名を設定します。

### アドレス

マッピングするIPアドレスを設定します。

### エイリアス

マッピングするエイリアスを設定します。

#### 保存

設定を保存して、ホストの一覧に追加します。

#### キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、ホストの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

# 2.8 アプリケーションの設定

# 2.8.1 Remote Desktopの設定

MintWave Client Setupの アプリケーション > Remote Desktop をクリックします。

8	Mint	Wave Client Setup			. □ ×
MintWave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ナビゲータ Remote Desktop Citrix ICA - VMware View	<ul> <li>◆ 追加</li> <li>●</li> <li>セッション名</li> </ul>	削除 ▼ サーバアドレス			

# Remote Desktopの設定画面

### 追加

Remote Desktopコネクションの追加画面を表示します。

### 削除

選択したRemote Desktopコネクションを削除します。

### 編集

選択したRemote Desktopコネクションの編集画面を表示します。

)	MintWave Client Setu		
Mint Wave	アプリケーション ユーザインターフェ	ース デバイス ネットワーク システム	
ピゲータ	ー般 アブリケーション RDゲー	・トウェイ	
Remote Desktop Citrix ICA VMware View	サーバの設定 セッション名:	*	6
	コンピュータ:	×	E
	接続品質:	LAN(超高速)	E
	ネットワークレベル認証:	有効 💆	6
	サーバ認証:	接続し警告しない	Ê
	(ログイン設定		$\equiv$
	ユーザー名:		Ê.
	パスワード:		Ê.
	ドメイン:		E
	(共通設定		$\equiv$
	起動時の自動接続:	無効	E
	アブリケーション終了時:	何もしない 🔽	6

Remote Desktopコネクションの追加画面(一般タブ)

セッション名

Remote Desktopセッションのセッション名を設定します。

**コンピュータ** サーバのIPアドレスを設定します。

> メモ ・ くしょう をクリックすると、ネットワーク上のWindowsマルチポイント サーバから接続先の情報を取得できます。

接続品質(デフォルト値:LAN(超高速))

接続品質を、LAN(超高速)/ブロードバンド(高速)/モデム(遅い)から選択します。

ネットワークレベル認証(デフォルト値:有効)

ネットワークレベル認証の有効/無効を設定します。

サーバ認証(デフォルト値:接続し警告しない)

証明書によるサーバ認証を、接続し警告しない/警告する/接続しない から選 択します。

**ユーザ名/パスワード/ドメイン** サーバに自動ログオンする資格情報を設定します。

メモ

・ユーザ名およびドメインを設定すると、接続時にパスワード入力 のみでログオンすることが可能です。

#### 起動時の自動接続(デフォルト値:無効)

端末起動時に自動接続する/しないを設定します。

メモ

- ・自動起動モードを使用する場合は、アプライアンスモードを無効にする必要があります。
- アプライアンスモードについては、『2.4.4 アプライアンスモードの 設定』を参照ください。

アプリケーション終了時(デフォルト値:何もしない)

セッション終了時の処理を、何もしない/アプリケーションを再起動/アプリケーションを強制的に再起動する/再起動/シャットダウン から選択します。

#### メモ

- [アプリケーション終了時]がアプリケーションを再起動の場合、 セッション終了時にダイアログが表示された場合、ダイアログを 閉じると再起動します。
- 「アプリケーション終了時」がアプリケーションを強制的に再起動 するの場合、セッション終了時にダイアログが表示された場合で も、すぐに再起動します。

#### 保存

ー般/アプリケーション/RDゲートウェイタブの設定を保存し、Remote Desktop の設定画面にセッションを追加します。また、ローカルデスクトップとスタートメ ニューにショートカットを作成します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、Remote Desktopの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

	MintWave Client Setup		
int Wave	アプリケーション ユーザインターフェース	デパイス ネットワーク システム	2
ゲータ	一般 アブリケーション RDゲートウェ	1	
Remote Desktop 21 Citrix ICA	マアブリケーションモード		
	アブリケーションモードを使用:	無効	
VMware View	作業ディレクトリ:		٦í
	ファイル名:		
	(ウィンドウ設定		
	色数:	自動	- 6
	解像度:	フルスクリーン	- 6
	ディスプレイ:	ノーマル	-
	ツールバーを使用:	無効	-
	カーソルの自動非表示:	無効	-
	RemoteFXを使用:	有効	-
	バルク圧縮:	無効	] [
	接続の設定		_
	USBストレージのマッピング:	有効	
	ブリンタのマッピング:	無効	
	シリアルポートのマッピング:	無効	
	バラレルポートのマッピング:	無効	
	スマートカードのマッピング:	無効	1 1
	( ローカルリソースの設定 ―――――――――――		
	リモートオーディオ再生:	このコンピュータで再生	3 6
	リモートオーディオ録音:	このコンピュータからの録音	3 6
	RemoteFXのUSBリダイレクトの設定		
	*RemoteFX USB リダイレクトでオーディオデバイン 生: "を "リモートコンピュータで再生"に設定する&	スを使用したい場合は、"リモートオーディオ。 必要があります。	再

Remote Desktopコネクションの追加画面(アプリケーションタブ)

アプリケーションモードを使用(デフォルト値:無効) アプリケーションモードの有効/無効を設定します。

作業ディレクトリ

実行するアプリケーションのサーバ上のパスを設定します。 [アプリケーションモードを使用]が有効な場合、設定可能になります。

ファイル名

実行するアプリケーション名を設定します。 [アプリケーションモードを使用]が有効な場合、設定可能になります。

色数(デフォルト値:自動)

セッションの色数を、自動/15Bit/16Bit/24Bit/32Bit から選択します。

メモ

・[RemoteFXを使用]が有効な場合、常に32Bit色で接続します。

- ・自動の場合は、サーバ側で設定した色数を使用します。
- サーバ側で設定した最大色数よりも端末側の設定値が大きい場 合、サーバ側の最大色数を使用します。

#### 解像度(デフォルト値:フルスクリーン)

Remote Desktopセッションの解像度(ウィンドウサイズ)を、フルスクリーン/ Window(大)/Window(中)/Window(小)から選択します。

### ディスプレイ(デフォルト値:ノーマル)

Remote Desktopセッションの表示領域を、ノーマル/複数から選択します。 [ディスプレイの数]が2、かつ[解像度]がフルスクリーンの場合のみ、設定可 能になります。

選択肢	説明
ノーマル	メインのディスプレイにフルスクリーンで表示します。
複数	2つのディスプレイに拡張して表示します。

### ツールバーを使用(デフォルト値:無効)

ツールバーの有効/無効を設定します。

ツールバーはRemote Desktopセッション画面の中央上部にマウスカーソルを 移動すると表示し、ウィンドウサイズの調整、セッションの切断が可能です。



# Remote Desktopのツールバー

RemoteFXを使用(デフォルト値:有効) RemoteFXの有効/無効を設定します。

### メモ

- [RemoteFXを使用]が有効な場合は、複数セッションの同時接続 はできません。
- [RemoteFXを使用]が無効な場合は、2つのセッションまで同時 接続可能です。

### バルク圧縮(デフォルト値:無効)

サーバと端末間の通信を圧縮する/しないを設定します。

USBストレージのマッピング(デフォルト値:有効)

USBストレージをマッピングする/しないを設定します。

### メモ

 USBストレージを有効にする必要があります。詳細は『2.6.1 USB ストレージの設定』を参照ください。

プリンタのマッピング(デフォルト値:無効) プリンタをマッピングする/しないを設定します。

#### メモ

ローカルプリンタを設定する必要があります。詳細は『2.6.3 プリンタの設定』を参照ください。

### **シリアルポートのマッピング(デフォルト値:無効)** シリアルポートをマッピングする/しないを設定します。

メモ

・mini-100にシリアルポートはありませんので、使用できません。

**パラレルポートのマッピング(デフォルト値:無効)** パラレルポートをマッピングする/しないを設定します。

メモ

・mini-100にパラレルポートはありませんので、使用できません。

- スマートカードのマッピング(デフォルト値:無効) スマートカードをマッピングする/しないを設定します。
- **リモートオーディオ再生(デフォルト値:このコンピュータで再生)** Remote Desktopセッション上の音声再生設定を、このコンピュータで再生/リ モートコンピュータで再生/再生しない、から選択します。

選択肢	説明
このコンピュータで	端末に接続したスピーカから音声を再生しま
再生	す。
リモートコンピュータ で再生	サーバ側で音声を再生します。
再生しない	音声を再生しません。

**リモートオーディオ録音(デフォルト値:このコンピュータからの録音)** Remote Desktopセッション上の音声録音設定を、このコンピュータから録音/ 録音しない、から選択します。

選択肢	説明
このコンピュータか ら録音	端末に接続したマイクから音声を録音します。
録音しない	音声を録音しません。

RemoteFXのUSBリダイレクトを使用する(デフォルト値:無効) RemoteFXのUSBリダイレクトを使用する/しないを設定します。

メモ

 ・リダイレクト可能なUSBデバイスを接続して、[RemoteFXのUSB リダイレクトを使用する]にチェックを入れると、デバイス名の新し いチェックボックスを表示します。チェックの入ったデバイスは USBリダイレクトで使用可能です。 保存

ー般/アプリケーション/RDゲートウェイタブの設定を保存し、Remote Desktopの設定画面にセッションを追加します。また、ローカルデスクトップとスタートメニューにショートカットを作成します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、Remote Desktopの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

### ・RDゲートウェイタブ



Remote Desktopコネクションの追加画面(RDゲートウェイタブ)

RDゲートウェイサーバを使用(デフォルト値:無効) RDゲートウェイサーバを使用する/しないを設定します。

サーバ名

RDゲートウェイサーバのサーバ名を設定します。 [RDゲートウェイサーバを使用]が有効な場合、設定可能になります。

リモートデスクトップの資格情報を使用する

リモートデスクトップの資格情報を使用する/しないを設定します。 [RDゲートウェイサーバを使用]が有効な場合、設定可能になります。

ローカルアドレスにはRDゲートウェイをバイパスする

ローカルのサーバに接続する場合にRDゲートウェイをバイパスする/しないを 設定します。 [RDゲートウェイサーバを使用]が有効な場合、設定可能になります。

保存

ー般/アプリケーション/RDゲートウェイタブの設定を保存し、Remote Desktop の設定画面にセッションを追加します。また、ローカルデスクトップとスタートメ ニューにショートカットを作成します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、Remote Desktopの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

# 2.8.2 Citrix ICAの設定

MintWave Client Setupの アプリケーション > Citrix ICA をクリックします。

0	Mint	:Wave Client Setup			↑ - □ ×
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
ナビゲータ	+ 追加 –	削除			
E Remote Desktop	セッション名	 ❤ サーバアドレス 接	読タイプ		
Citrix ICA					
WWware View					

Citrix ICAの設定画面

### 追加

Citrix ICAコネクションの追加画面を表示します。

### 削除

選択したCitrix ICAコネクションを削除します。

# 編集

選択したCitrix ICAコネクションの編集画面を表示します。

	MintWave Cli	ent Setup	
Mint Wave	アプリケーション ユーザイ	ンターフェース デパイス ネットワーク	ク システム
ピゲータ	一般 アプリケーション	/	
🗄 Remote Desktop 🗄 Citrix ICA	サーバの設定		
11 WMware View	セッション名:	*	6
vinware view	接続タイプ:	XenDesktop	<u>-</u> 🔒
	サーバアドレス:	*	6
	ユーザ名:		6
	パスワード:		6
	ドメイン:		6
	デスクトップグループ:	Q_ *	£
	起動時の自動接続:	無効	- E
	アプリケーション終了時:	何もしない	

# Citrix ICAコネクションの追加画面(一般タブ)

### セッション名

Citrix ICAセッションのセッション名を設定します。

### 接続タイプ(デフォルト値:Web Logon)

接続タイプを、Web Logon/XenDesktop/XenApp/サーバ接続から選択します。

接続タイプ	説明
Web Logon	Webブラウザを使用して、サーバのアプリケーション
	/デスクトップに接続します。
XenDesktop	Citrix PNAgentクライアントを使用して、サーバのデ
	スクトップおよびPNAgentサイトに接続します。
XenApp	Citrix Receiverを使用して、サーバの公開アプリ
	ケーションに接続します。
サーバ接続	サービスを提供しているサーバに接続します。
	XenAppサーバのみ接続可能です。

### サーバアドレス

[接続タイプ]が Web Logon/XenDesktop/XenApp の場合は、サーバのIPアドレス/URL/FQDNを設定します。 [接続タイプ]がサーバ接続の場合は、サーバのIPアドレスを設定します。

ユーザ名/パスワード/ドメイン

サーバに自動ログオンする資格情報を設定します。 [接続タイプ]が XenDesktop/XenApp/サーバ接続の場合、設定可能になります。

### メモ

ユーザ名およびドメインを設定すると、接続時にパスワード入力のみでログオンすることが可能です。

デスクトップグループ

接続するデスクトップグループを設定します。 [接続タイプ]がXenDesktopの場合のみ、設定可能になります。

アプリケーション名

接続するアプリケーション名を設定します。 [接続タイプ]がXenAppの場合のみ、設定可能になります。

サーバ名

接続するサーバ名を設定します。 [接続タイプ]がサーバ接続の場合のみ、設定可能になります。

メモ

- [接続タイプ]がXenDesktop/XenApp/サーバ接続の場合、
   [サーバアドレス]を入力して、 アイコンをクリックすると、接続可能なデスクトップグループ/アプリケーション名/サーバ名を 取得することが可能です。
- 「接続タイプ]がXenDesktopの場合、 アイコンのクリック時に、 資格情報が必要です。[ユーザ名]/[バスワード]/[ドメイン]が入 力されている場合は、その資格情報を使用し、入力されていない 場合は、資格情報を入力するダイアログを表示します。

# 起動時の自動接続(デフォルト値:無効)

端末起動時に自動接続する/しないを設定します。

メモ

- ・ 自動起動モードを使用する場合は、アプライアンスモードを無効 にする必要があります。
- アプライアンスモードについては、『2.4.4 アプライアンスモードの 設定』を参照ください。

#### アプリケーション終了時(デフォルト値:何もしない)

セッション終了時の処理を、何もしない/アプリケーションを再起動/再起動/シャットダウン から選択します。

#### マニュアルパラメータ

拡張パラメータを設定します。

[接続タイプ]がXenAppの場合のみ、設定可能になります。

#### 保存

ー般/アプリケーションタブの設定を保存し、Citrix ICAの設定画面にセッション を追加します。また、ローカルデスクトップとスタートメニューにショートカットを 作成します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、Citrix ICAの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

	MintWave Client Setup	
lint Wave	アプリケーション ユーザインターフェー:	ス デパイス ネットワーク システム
ダータ	一般 アプリケーション	
Remote Desktop Citrix ICA	(ウィンドウ設定	
Mware View	<b>杂</b> 教。	
	ビ蚊: ウィンドウのサイズ:	目野 ビー 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
	ローカルUSBストレージのマッピング:	有効 💆 🖺
	ローカルシリアルポートのマッピング:	有効 💆 🗧
	ローカルプリンタのマッピング:	有効 💆
	レンダリングタイブ:	サーバでレンダリングを行う 🔻
	ネットワークプロトコル:	TCP/IP + HTTP
	📄 🗹 自動再接続を有効にする	
	再試行数:	3 •
	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	30
	オーディオ品質:	中品質
	📄 🗹 オーディオ入力を有効にする	
	Windowsキーの動作:	フルスクリーンモードでのみ動作 🗾 💼
	保存 キャンセル	
Citrix IC/	ヘコネクションの追加画面	面(アプリケーションタブ)
数(デフォル Citrix ICA・	ト値:目動) セッションの色数を、16Bit/24E	3it/自動 から選択します。
<b>ィンドウのサ</b> Citrix ICA <sup>・</sup> ディスプレ	イズ(デフォルト値:フルスクリ セッションのウィンドウサイズを イが表示可能な解像度 から運	ー <b>ン)</b> 、フルスクリーンもしくは接続し 曜択します。

#### ウィンドウモード(デフォルト値:シームレスウィンドウ) Citrix ICAセッションのウィンドウモードを、通常のウィンドウ/シームレスウィン ドウ から選択します。 [接続タイプ]がXenAppの場合のみ、設定可能になります。

ローカルUSBストレージのマッピング(デフォルト値:有効) USBストレージをマッピングする/しないを設定します。

メモ

 USBストレージを有効にする必要があります。詳細は『2.6.1 USB ストレージの設定』を参照ください。

#### ローカルシリアルポートのマッピング(デフォルト値:有効) シリアルポートをマッピングする/しないを設定します。

メモ

mini-100にシリアルポートはありませんので、使用できません。

ローカルプリンタのマッピング(デフォルト値:有効) ローカルプリンタをマッピングする/しないを設定します。

メモ

ローカルプリンタを設定する必要があります。詳細は『2.6.3 プリンタの設定』を参照ください。

レンダリングタイプ(デフォルト値:サーバでレンダリングを行う) レンダリングタイプはサーバでレンダリングを行う以外は設定できません。

- **ネットワークプロトコル(デフォルト値:TCP/IP+HTTP)** ネットワークプロトコルを、「TCP/IP」/「TCP/IP+HTTP」/「SSL/TLS+HTTPS」 から選択します。
- 自動再接続を有効にする(デフォルト値:有効) サーバへの接続が切れた場合、自動再接続する/しないを設定します。
- 再試行数(デフォルト値:3) 自動再接続の試行回数を設定します。 [自動再接続を有効にする]が有効な場合のみ、設定可能になります。
- 再試行の間隔(デフォルト値:30)

自動再接続するまでの間隔を秒単位で設定します。 [自動再接続を有効にする]が有効な場合のみ、設定可能になります。

- サウンドを有効にする(デフォルト値:有効) Citrix ICAセッションの音声をローカルで再生する/しないを設定します。
- オーディオ品質(デフォルト値:中品質) オーディオの品質を、高品質/中品質/低品質 から選択します。 [サウンドを有効にする]が有効な場合のみ、設定可能になります。
- オーディオ入力を有効にする(デフォルト値:有効) Citrix ICAセッションにローカルから音声入力する/しないを設定します。 [サウンドを有効にする]が有効な場合のみ、設定可能になります。
- Windowsキーの動作(デフォルト値:フルスクリーンモードでのみ動作する) Windowsキーの動作を、ローカルコンピュータ上で動作する/リモートサーバ上 で動作する/フルスクリーンモードでのみ動作する から選択します。

保存

ー般/アプリケーションタブの設定を保存し、Citrix ICAの設定画面にセッション を追加します。また、ローカルデスクトップとスタートメニューにショートカットを 作成します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、Citrix ICAの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

# 2.8.3 VMware Viewの設定

MintWave Client Setupの アプリケーション > VMware View をクリックします。

٥	Mint	Wave Client Setup			
Mint Wave	アプリケーション	ユーザインターフェース	デバイス	ネットワーク	システム
→ Remote Desktop         → rdptest         → catest         ∨Mware View	◆ 追加 - セッション名	<b>削除</b> ▼ 接続サーバ			

VMware Viewの設定画面

### 追加

VMware Viewコネクションの追加画面を表示します。

### 削除

選択したVMware Viewコネクションを削除します。

# 編集

選択したVMware Viewコネクションの編集画面を表示します。

	MintWave Client Setup	
Mint Wave	アプリケーション ユーザインターフェース	デパイス ネットワーク システム
ピゲータ	一般 アプリケーション	
Remote Desktop	(サーバの設定	
VMware View	セッション名:	*
ewf	接続サーバ:	*
	ポート:	6
	セキュリティで保護された接続(SSI)を使用・	有効
	ログイン設定	
	ユーザ名:	
	パスワード:	6
	ドメイン:	Ê
	デスクトップ:	6
	優先表示プロトコル:	マニュアル 🗾 盲
	· 共通設定	[##
	非対話型モード:	有効 💆 🔤
	起動時の自動接続:	無効 🗾 📄
	アプリケーション終了時:	何もしない 🚽 🖕

VMware Viewコネクションの追加画面(一般タブ)

### セッション名

VMware Viewセッションのセッション名を設定します。

接続サーバ

View ConnectionサーバのIPアドレス/ホスト名を設定します。

ポート

View Connectionサーバと通信するポート番号を設定します。

セキュリティで保護された接続(SSL)を使用

セキュリティで保護された接続を使用する/しないを設定します。

ユーザ名/パスワード/ドメイン

View Connectionサーバに自動ログオンする資格情報を設定します。

### メモ

・ユーザ名およびドメインを設定すると、接続時にパスワード入力 のみでログオンすることが可能です。

デスクトップ

接続するデスクトップ名を設定します。 空の場合、ユーザがView Connectionにログイン後、デスクトップを選択します。

# 優先表示プロトコル(デフォルト値:マニュアル)

使用するプロトコルを、マニュアル/Microsoft RDP/PCoIP から選択します。 マニュアルの場合は、View Connectionにログイン後、Microsoft RDP/PCoIP から選択可能です。

#### 非対話型モード(デフォルト値:有効)

非対話型モードの有効/無効を設定します。

選択肢	説明
有効	非対話型モードを使用します。
	ユーザは、View Connectionの設定を変更できません。
無効	対話型モードを使用します。
	ユーザは、View Connectionの設定を変更可能です。

起動時の自動接続(デフォルト値:有効)

端末起動時に自動接続する/しないを設定します。

メモ

- 自動起動モードを使用する場合は、アプライアンスモードを無効にする必要があります。
- アプライアンスモードについては、『2.4.4 アプライアンスモードの 設定』を参照ください。

#### アプリケーション終了時(デフォルト値:何もしない)

セッション終了時の処理を、何もしない/アプリケーションを再起動/再起動/ シャットダウン から選択します。

#### 保存

ー般/アプリケーションタブの設定を保存し、VMware Viewの設定画面にセッションを追加します。また、ローカルデスクトップとスタートメニューにショート カットを作成します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、VMware Viewの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

	MintWave Client Setup		
Mint Wave	アプリケーション ユーザインターフェース	デパイス ネットワーク	システム
ピゲータ Remote Deskton	一般 アブリケーション		
- rdptest - Citrix ICA	/ ウィンドウ設定		
VMware View	解像度:	フルスクリーン	- E
	(接続の設定)		
	USBストレージリダイレクト:	有効	6
	│ Microsoft RDPプロトコルのみ ────		]
	ブリンタのマッピング・	有効	
		HM	

# VMware Viewコネクションの追加画面(アプリケーションタブ)

解像度(デフォルト値:フルスクリーン)

VMware Viewセッションの解像度を、全モニタ/フルスクリーン/Window(大)/Window(小)から選択します。
 [ディスプレイの数]が2の場合、全モニタは選択可能になります。
 全モニタの場合、2つのディスプレイ全体にセッションを表示します。

USBストレージリダイレクト(デフォルト値:有効) USBストレージリダイレクトの有効/無効を設定します。

メモ

 USBストレージを有効にする必要があります。詳細は『2.6.1 USB ストレージの設定』を参照ください。

プリンタのマッピング(デフォルト値:有効) プリンタをマッピングする/しないを設定します。

メモ

・ローカルプリンタを設定する必要があります。詳細は『2.6.3 プリ ンタの設定』を参照ください。

保存

ー般/アプリケーションタブの設定を保存し、VMware Viewの設定画面にセッションを追加します。また、ローカルデスクトップとスタートメニューにショートカットを作成します。

キャンセル

設定を一度も変更していない場合は、VMware Viewの設定画面に戻ります。 設定を一度でも変更した場合は、設定変更破棄の確認ダイアログを表示します。

<b>⊘</b> ∭ ミキサー	
サウンドカート	*を設定し、選択されたトラックのボリュームを調整し <b>+ ウン, ヒカ ヒ・</b> TIS1 VY (Also milyon)
→ 再生 録音	
ヘッドホン	
0) 69	
	₩ 終了(Q)
	音量の設定画面(再生タブ)
ヘッドホン	
左右の 🛛 を上下	「に動かして音量を調整します。 ンを押してミュートのオン/オフを設定します
e / e	ンを押して左右の音量を同時/個別に調整可能に
 <b>§了</b> 音量の設定画	面を閉じます。
<b>メモ</b> ・システムオ- 詳細は、『2.	ーディオデバイスが有効な場合のみ設定可能です。 6.2 オーディオの設定』を参照ください。 は変更直後に保存されますので、キャンセルするこ

9)	ミキサー - TI81XX (Alsa mixer)	↑ _ □ ×
ミキサ サウント	ー *カードを設定し、選択されたトラックのボ	リュームを調整します
	サウンドカード: TI81XX (Alsa m	ixer)
再生 録音		
マイクロホ) () () () () () () () () () (	2	

# 音量の設定画面(録音タブ)

マイクロホン

左右の を上下に動かしてマイクの音量を調整します。

● / ● ボタンを押してマイク入力のオン/オフを設定します。

▶ / ▶ ボタンを押して左右の音量を同時/個別に調整可能にします。

### 終了

音量の設定画面を閉じます。

### メモ

- ・システムオーディオデバイスが有効な場合のみ設定可能です。 詳細は、『2.6.2 オーディオの設定』を参照ください。
- 音量の設定は変更直後に保存されますので、キャンセルすることはできません。

### 2.10 電源オプションの設定

**ニ テTART** ボタン > 設定 > 電源オプション をクリックします。

<u>G</u>	電源オプ	ション	• - ×
AC電源断後	の復電時における対	#末の状態を選択しま	्र
<ul><li> 電源オフ</li></ul>	,		
○ 電源断時	「の状態		
		ОК	キャンセル

電源オプションの設定画面

#### 電源オフ(デフォルト値:有効)

AC電源断後の復電時に自動で電源オンしないように設定します。

### 電源断時の状態(デフォルト値:無効)

AC電源断後の復電時に自動で電源断時の状態に戻るように設定します。

ОΚ

設定を保存して、電源オプションの設定画面を閉じます。

キャンセル

設定を保存せずに、電源オプションの設定画面を閉じます。